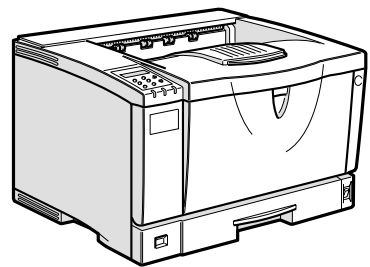


Infoprint

1356J/1336J/1316J

使用説明書 取り扱い編



- ① はじめに
- ② オプションを取り付ける
- ③ 印刷するための準備をする
- ④ 用紙について
- ⑤ プリンタードライバー設定画面の表示と印刷の中止
- ⑥ こんなときには
- ⑦ 試し印刷/機密印刷する
- ⑧ 操作パネルを使用する
- ⑨ 付録

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ずプリンター本体同梱の『安全に正しくお使いいただくために』をお読みください。

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。

日本アイ・ピー・エム株式会社

■ 商標

- EPSON、ESC/PIは、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Ethernetは、米国XEROX社の登録商標です。
- EtherTalk、Macintosh、TrueTypeは、米国Apple Computer,Inc.の各国での登録商標です。
- HP RTL、DesignJet600、DesignJet700、HP7550Aは、米国Hewlett-Packard社の商標です。
- IBM、DOS/Vは、米国IBM Corporationの登録商標です。
- Lotus1-2-3は、Lotus Development Corporationの登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows NT、MS-DOSは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- NECは、日本電気株式会社の登録商標です。
- NetWareは、米国Novell,Inc.の登録商標です。
- PC98-NXシリーズ、PC-9800シリーズ、PC-9821シリーズは、日本電気株式会社の製品です。
- PC-PR201Hシリーズは、日本電気株式会社の商標です。
- PostScriptは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の各国での登録商標または商標です。
- UNIXは、X/Openカンパニーリミテッドがライセンスしているソフトウェアです。
- 一太郎は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。
- Bluetooth商標は、Bluetooth SIG, Inc.所有の商標であり、ライセンスの下で株式会社リコーが使用しています。
- その他の製品名、名称は、各社の商標または登録商標です。

- * Windows® 95の製品名は、Microsoft® Windows® 95です。
- * Windows® 98の製品名は、Microsoft® Windows® 98です。
- * Windows® Meの製品名は、Microsoft® Windows® Millennium Edition（Windows Me）です。
- * Windows 2000の製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft® Windows® 2000 Professional
 - Microsoft® Windows® 2000 Server
 - Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server
- * Windows XPの製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft® Windows® XP Home Edition
 - Microsoft® Windows® XP Professional
- * Windows NT® 4.0の製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft® Windows NT® Server 4.0
 - Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

危険

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

以上は、安全上のご注意についての説明です。

重要

誤って操作をすると、紙づまり、データ消失などの原因になることがあります。必ず、お読みください。

操作の前に

操作をする前に知っておいていただきたいこと、あらかじめ準備していただきたいことなどを説明しています。

補足

操作するときに気を付けることや、操作を誤ったときの対処方法などを説明しています。

制限

数値の制限や組み合わせできない機能、機能が使用できない状態を説明しています。

参照

参照先を示します。

[]

画面のキーの名称を示します。

【 】

操作部のキーの名称を示します。

7. 試し印刷/機密印刷する

試し印刷する

複数部数を印刷しようとする場合などに最初に1部だけ印刷を行い、その結果を確認した後に操作パネルを使用して残り部数を印刷することができます。内容や印刷の指定を間違えたときなどに大量のミスプリントを防ぐことができます。

重要

- プリンターの電源を切った場合、拡張HDDに蓄積された文書とエラー履歴は消去されます。

制限

- 試し印刷を行うにはオプションの拡張HDDが必要です。

参照

プリンタードライバーの詳しい設定方法は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

1 プリンタードライバーのプロパティで、試し印刷の設定をします。

- 1 [印刷設定]ボタンを押して、[基本]タブをクリックします。

RPCS プリンタードライバーで「ワンクリック設定」を選択しているときは、[印刷機能]タブをクリックします。

- 2 [印刷方法]のドロップダウンメニューから[試し印刷]を選択します。

- 3 RPCS プリンタードライバーでは[初期設定]タブをクリックします。[ユーザーID]ボックスにユーザーIDを半角英数字8文字以内で入力します。

RPCS プリンタードライバーで「ワンクリック設定」を選択しているときは、[印刷機能]タブの[初期設定]ダイアログで設定します。

2 印刷の指示をします。

- 1 部目が印刷され、拡張HDDに文書が蓄積されます。

3 印刷結果を確認し、プリンターの操作パネルから2部目以降を印刷するか削除するかを指示します。

- 2部目以降を印刷する P.181 「2部目以降を印刷する」
- 文書を削除する P.182 「文書を消去する」

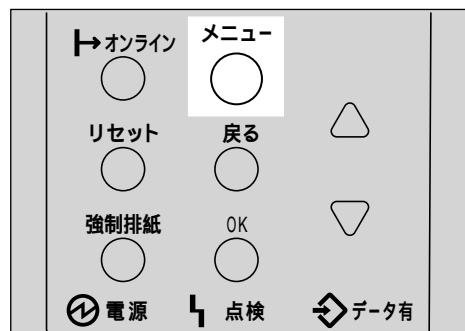
制限

- 以下の場合、文書は拡張HDDに蓄積されません。蓄積されなかった文書は、エラー履歴で確認できます。

- 試し印刷と機密印刷の文書が、拡張HDDに合計して30蓄積されているときに送信された31番目の文書
- 送信した文書が、拡張HDDに蓄積されている文書の総ページ数と合わせて1,000ページを超える場合

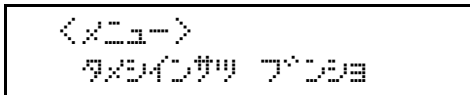
2部目以降を印刷する

1 操作パネルの【メニュー】キーを押します。



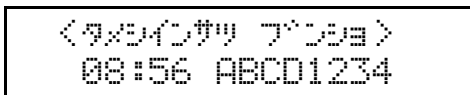
メニュー画面が表示されます。

- 2【 】または【 】キーを押して「タメシ
インサツブシヨ」を表示させ、【OK】キー
を押します。

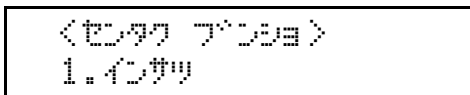


蓄積されている文書の印刷指示を出した時
間とユーザー IDが表示されます。

- 3【 】または【 】キーを押して印刷する
文書を表示させ、【OK】キーを押します。



- 4「1.インサツ」が表示されているのを確認
して、【OK】キーを押します。

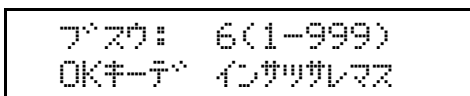


残りの印刷部数が表示されます。

補足

- 印刷をキャンセルする場合は【戻る】
キーを押します。

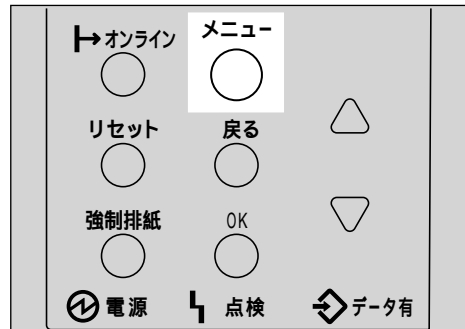
- 5【OK】キーを押します。印刷部数を変更す
る場合は【 】または【 】キーを押して
部数を設定してから【OK】キーを押しま
す。



文書が印刷され、拡張HDDに蓄積されてい
た文書は削除されます。

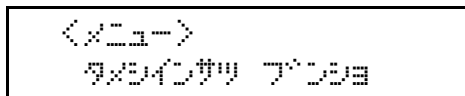
文書を消去する

- 1 操作パネルの【メニュー】キーを押しま
す。



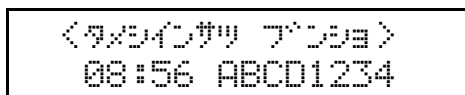
メニュー画面が表示されます。

- 2【 】または【 】キーを押して「タメシ
インサツブシヨ」を表示させ、【OK】キー
を押します。

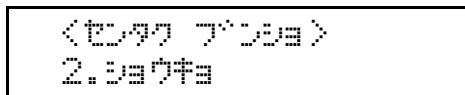


蓄積されている文書の印刷指示を出した時
間とユーザー IDが表示されます。

- 3【 】または【 】キーを押して削除する
文書を表示させ、【OK】キーを押します。



- 4【 】または【 】キーを押して「2.ショウ
キョ」を表示させ、【OK】キーを押します。



補足

- 消去をキャンセルする場合は【戻る】
キーを押します。

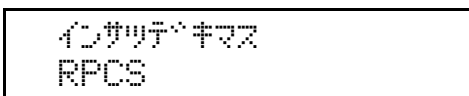
5 文書を確認し、【OK】キーを押します。



「ショウキョサレマシタ」というメッセージが表示され、試し印刷文書の選択画面に戻ります。

6 【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。



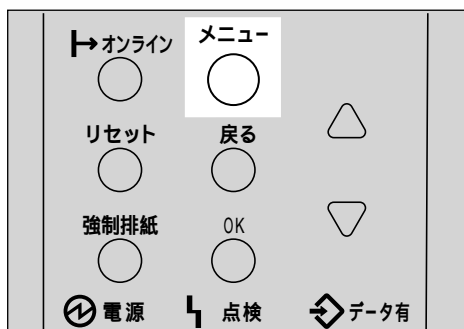
エラー履歴を確認する

文書が拡張HDDに蓄積できなかった場合は、履歴が残り操作パネルで確認することができます。

● 制限

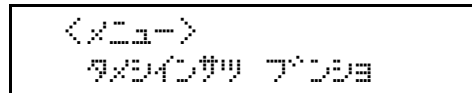
- エラー履歴に表示されるのは最新の20件だけです。

1 操作パネルの【メニュー】キーを押します。



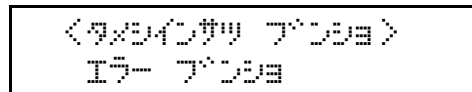
メニュー画面が表示されます。

2 【<メニュー>】または【戻る】キーを押して「タメシインサリブシヨ」を表示させ、【OK】キーを押します。

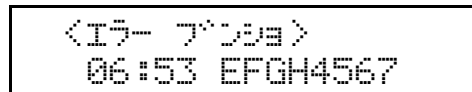


蓄積されている文書の印刷指示を出した時間とユーザーIDが表示されます。

3 【<タメシインサリ>】または【エラー】キーを押して「エラーブシヨ」を表示させ、【OK】キーを押します。



4 【エラー】または【戻る】キーを押して履歴を確認します。



履歴を確認し終わったら、【戻る】キーを押します。

試し印刷文書の選択画面に戻ります。

✎ 補足

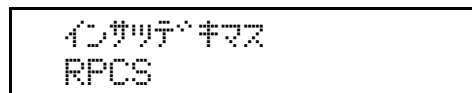
- エラーになった文書を印刷するには、拡張HDDに蓄積されている文書を印刷するか削除してから、パソコンから印刷の指示をし直してください。

5 履歴を確認し終わったら、【戻る】キーを押します。

試し印刷文書の選択画面に戻ります。

6 【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。



機密印刷する

ネットワークでプリンターを共有している場合など、他人に見られたくない文章を印刷するときなどに有効な機能です。いったんプリンターのHDDにデータを蓄積し、操作パネルを使用して蓄積したデータを印刷することができます。機密印刷を使うとプリンターの操作パネルからパスワードを入力しないと印刷できないので、他人に見られる心配がありません。

重要

- プリンターの電源を切った場合、拡張HDDに蓄積された文書とエラー履歴は消去されます。

制限

- 機密印刷をするにはオプションの拡張HDDが必要です。
- RPCSプリンタードライバーで使用できます。

参照

プリンタードライバーの詳しい設定方法は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

1 プリンタードライバーのプロパティで、機密印刷の設定をします。

- ① [印刷設定] ボタンを押して、[基本] タブをクリックします。

RPCS プリンタードライバーで「ワンクリック設定」を選択しているときは、[印刷機能] タブをクリックします。

- ② [印刷方法] のドロップダウンメニューから [機密印刷] を選択します。
- ③ [印刷方法の詳細] ダイアログでパスワードを半角数字4文字以内で入力します。
- ④ [初期設定] タブをクリックして、[ユーザーID] ボックスにユーザーIDを半角英数字8文字以内で入力します。

RPCS プリンタードライバーで「ワンクリック設定」を選択しているときは、[印刷機能] タブの [初期設定] ダイアログで設定します。

2 印刷の指示をします。

文書が拡張HDDに蓄積されます。

3 プリンターの操作パネルでパスワードを入力し、印刷するか削除するかを指示します。

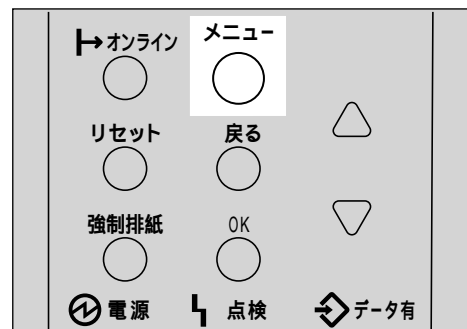
- 操作パネルを使って印刷する P.184 「操作パネルを使って印刷する」
- 文書を削除する P.185 「文書を消去する」

制限

- 以下の場合、文書は拡張HDDに蓄積されません。蓄積されなかった文書は、エラー履歴で確認できます。
 - 試し印刷と機密印刷の文書が、拡張HDDに合計して30蓄積されているときに送信された31番目の文書
 - 送信した文書が、拡張HDDに蓄積されている文書の総ページ数と合わせて1,000ページを超える場合

操作パネルを使って印刷する

1 操作パネルの【メニュー】キーを押します。



メニュー画面が表示されます。

- 2【 】または【 】キーを押して「キミツインサツブンショ」を表示させ、【OK】キーを押します。

〈メニュー〉
キミツインサツ ブンショ

蓄積されている文書の印刷指示を出した時間とユーザー IDが表示されます。

- 3【 】または【 】キーを押して印刷する文書を表示させ、【OK】キーを押します。

〈キミツインサツ ブンショ〉
07:36 DCBA4321

- 4 パスワードを入力します。

- ①【 】または【 】キーを押して任意の数字を表示させ、【OK】キーを押します。

パスワード :
[*----]

- ② カーソルが次の位に移動します。

パスワード :
[**---]

- ③ 同様にすべての位を設定し、【OK】キーを押します。

- 5「1.インサツ」が表示されているのを確認して、【OK】キーを押します。

〈センタウ ブンショ〉
1.インサツ

印刷部数が表示されます。

補足

- 印刷をキャンセルする場合は【戻る】キーを押します。

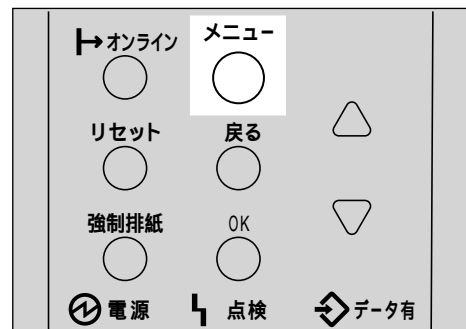
- 6【OK】キーを押します。

07:36 DCBA4321
OKキーで インサツサレマス

文書が印刷され、拡張 HDD に蓄積されていた文書は削除されます。

文書を消去する

- 1 操作パネルの【メニュー】キーを押します。



メニュー画面が表示されます。

- 2【 】または【 】キーを押して「キミツインサツブンショ」を表示させ、【OK】キーを押します。

〈センタウ ブンショ〉
2.ショウキョ

蓄積されている文書の印刷指示を出した時間とユーザー IDが表示されます。

- 3【 】または【 】キーを押して削除する文書を表示させ、【OK】キーを押します。

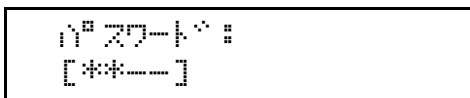
〈キミツインサツ ブンショ〉
07:36 DCBA4321

4 パスワードを入力します。

- ① 【**0**】または【**1**】キーを押して任意の数字を表示させ、【OK】キーを押します。

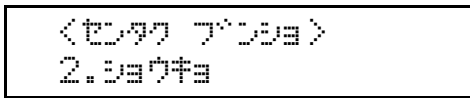


- ② カーソルが次の位に移動します。



- ③ 同様にすべての位を設定し、【OK】キーを押します。

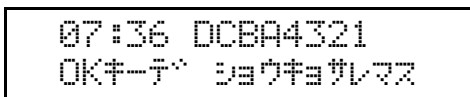
- ⑤ 「2. ショウキョ」が表示されているのを確認して、【OK】キーを押します。



補足

- 消去をキャンセルする場合は【戻る】キーを押します。

- ⑥ 消去する文書を確認し、【OK】キーを押します。



「ショウキョサレマシタ」というメッセージが表示され、機密印刷文書の選択画面に戻ります。

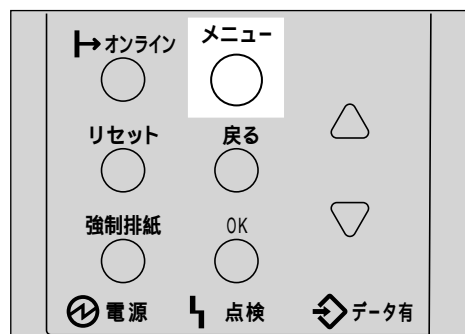
エラー履歴を確認する

文書が拡張 HDD に蓄積されなかった場合は履歴が残り、操作パネルで確認することができます。

制限

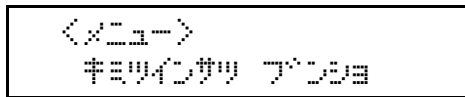
- エラー履歴に表示されるのは最新の20件だけです。

- ① 操作パネルの【メニュー】キーを押します。



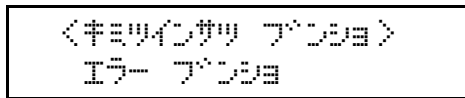
メニュー画面が表示されます。

- ② 【**0**】または【**1**】キーを押して「キミツインサツブンショ」を表示させ、【OK】キーを押します。



蓄積されている文書の印刷指示を出した時間とユーザー IDが表示されます。

- ③ 【**0**】または【**1**】キーを押して「エラーブンショ」を表示させ、【OK】キーを押します。



- 4**【 】または【 】キーを押して履歴を確認します。



<エラー フォント>
08:56 HGFE7654

履歴を確認し終わったら、【戻る】キーを押します。

機密印刷文書の選択画面に戻ります。

 **補足**


- エラー印刷になった文書を印刷するには、拡張HDDに蓄積されている文書を印刷するか削除してから、パソコンから印刷の指示をし直してください。

- 5**履歴を確認し終わったら、【戻る】キーを押します。

試し印刷文書の選択画面に戻ります。

- 6**【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。



オンラインがキマヌ
RPCS

7